

仙台市地下鉄沿線の まちづくりについて

～十字の路線が織りなすせんだい十色～



宮城県 仙台市 地下鉄沿線まちづくり課

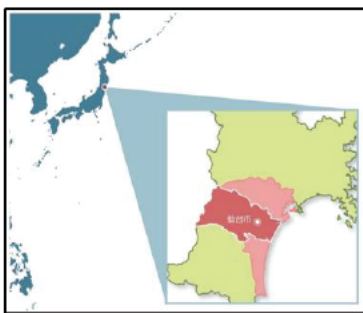
i-都市交流会議2022



1

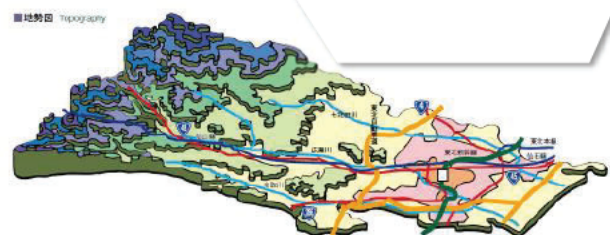
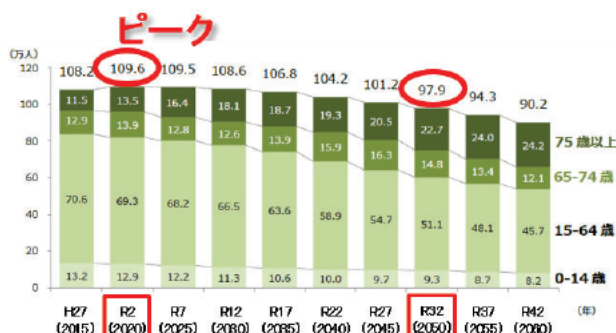
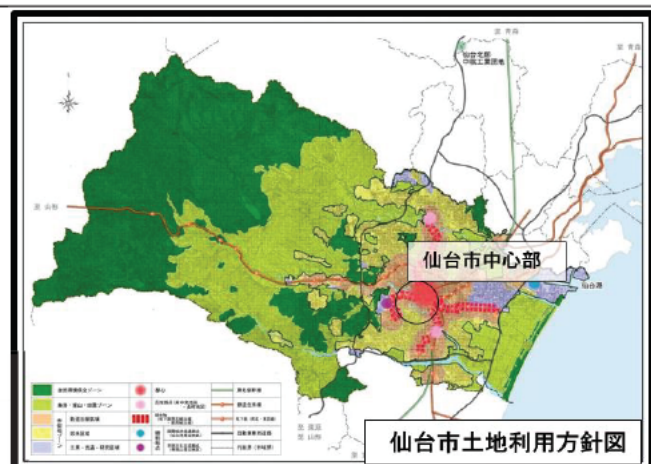
1. 仙台市の概要

- 宮城県は東北南部太平洋側に位置し、仙台市はその中央に位置する。
- 人口は東日本大震災の避難者の影響等により増え続けていたが、間もなく減少局面を迎える。



仙台の概況

人口：109万人
面積：786km²
行政区：5区
市営鉄道：
地下鉄2路線



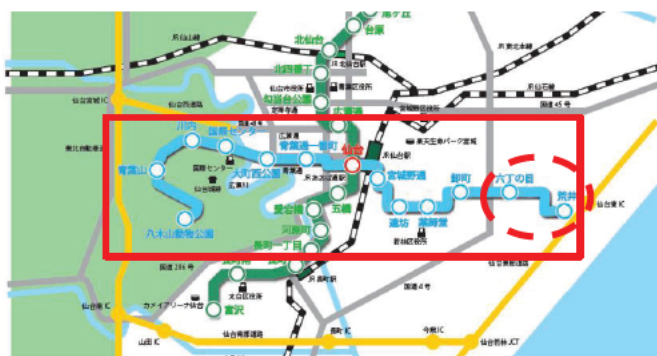
i-都市交流会議2022



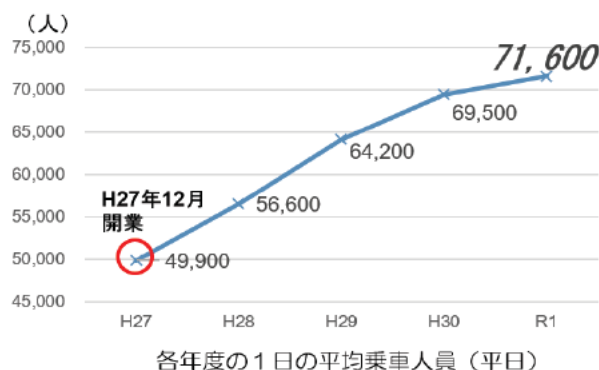
2

2.東西線の概要

- ・平成27年に開業した仙台市地下鉄東西線、今年で開業6年目を迎えた。
- ・乗車人員も年々右肩上がりで増加している。



営業区間：八木山動物公園駅～荒井駅
 建設期間：平成15年度～平成27年度
 営業キロ：約13.9km
 駅数：13駅
 開業年月：平成27年12月
 総建設費：2,298億円（約159億円／建設キロ）
 ※当初計画：2,735億円
 需要予測：約80,000人（開業時）
 車両：リニアモーター駆動車両



3.南北線の概要

- ・南北線は昭和62年に開業し、35年が経過した。
- ・泉中央駅や長町駅周辺の副都心を抱えており、住宅地も多い。



営業区間：泉中央駅～富沢駅
 営業キロ：14.8km
 駅数：17駅
 開業年月：昭和62年7月



新型車両投入決定！！

泉中央駅



国家戦略特区の活用



テレビ局の進出

長町駅



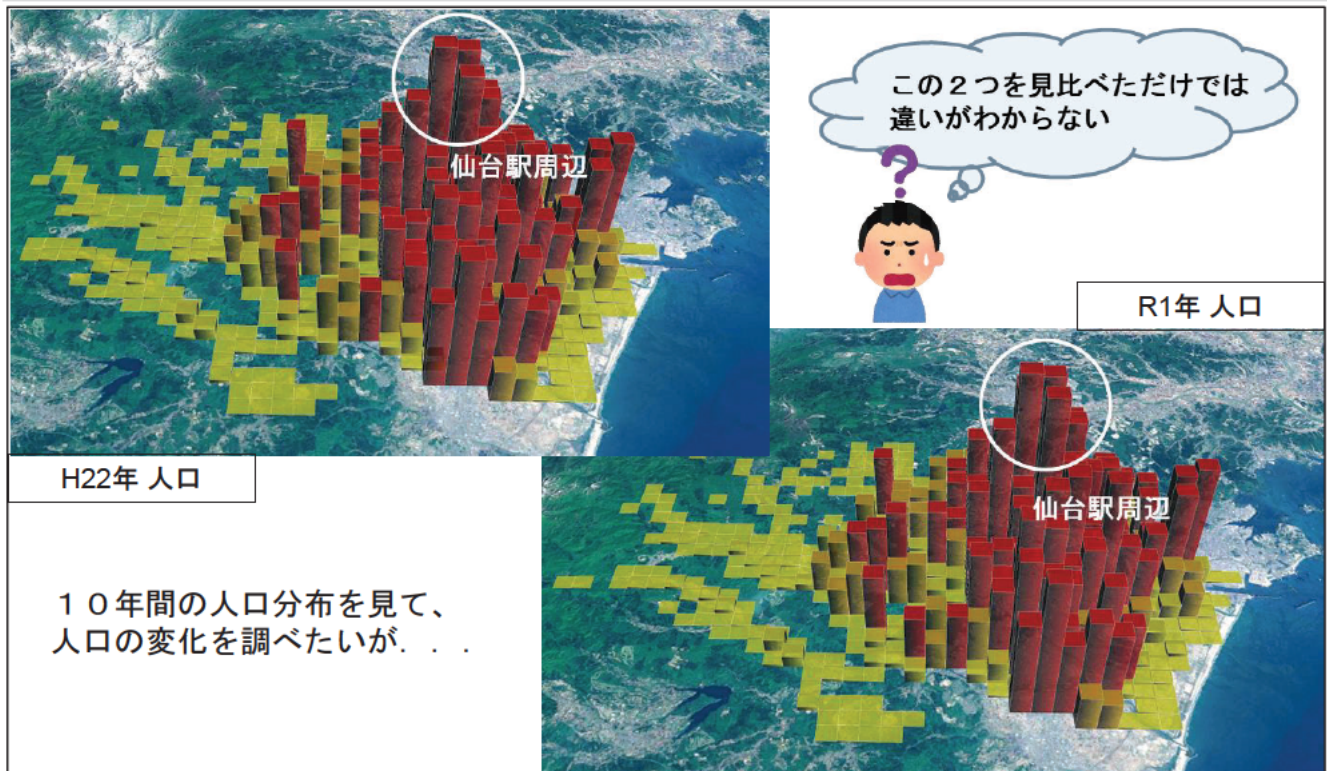
アリーナやスポーツ施設立地

大規模商業施設立地



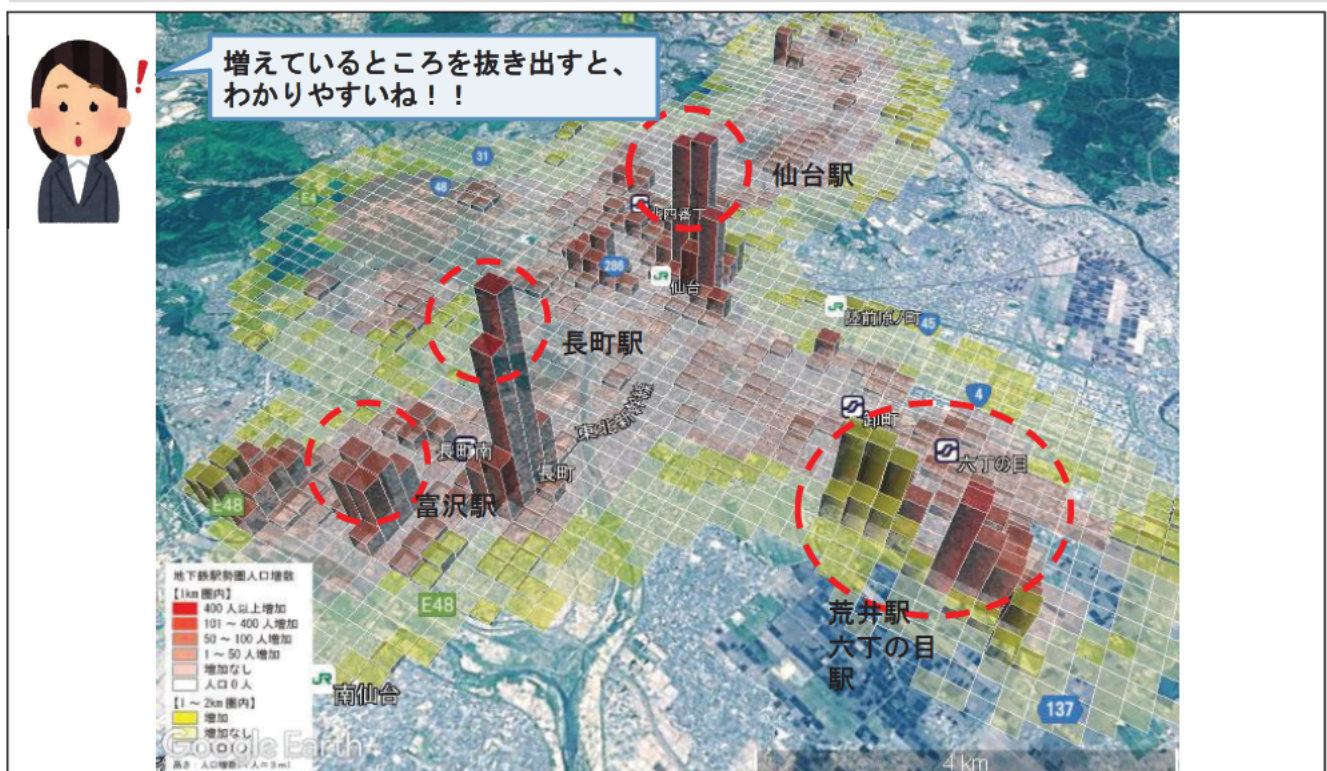
4. 沿線の人口変化の可視化

- 都市構造可視化により人口分布がわかる。
- 10年間の人口変化を確認したいが、この図を見比べただけでは違いが分かりにくい。



5. 人口の変化差について

- 地下鉄の効果による沿線の人口を確認するため、人口データから新たなKMLデータを作成。
- 地下鉄沿線を中心に人口が増加していることがわかる。



6. 今後の活用について

- ・人口増加地区とそれ以外がはっきりしている。
- ・東西線西部や南北線北部では大きな変化が見られない。

KMLからわかったこと

- ・都心部や区画整理において新たに市街地が形成された場所は大きく人口が増えている。
- ・それ以外の沿線地域では増加していない地域や減少している地域が存在している。

課題として

- ・今後人口が減少してく
- 人口が増えていない地域では、今後衰退していく可能性が高い！
- ・今後は人口減少局面に転換する中、まちづくりにおいて、

コンパクトプラスネットワーク



地下鉄や鉄道沿線にバランスよく
拠点を形成

- ・仙台市都市計画マスタープランでは拠点ごとの方針を定めた地域別構想を策定
- ・今後、立地適正化計画の策定等により、住宅地の誘導等を行うことが必要！！



仙台に来てけらいん♪ (仙台に来てね♪)

↓ 伊達政宗像



↑ 瑞宝殿

↓ 光のページェント



↑ 秋保大滝

↓ むすび丸 (宮城県)



↑ 青葉まつり
(すずめ踊り)



↑ セタまつり

